

# 大涌谷周辺の火山活動の 活発化に伴う防災対応

# 1 大涌谷周辺の火山活動の推移と防災対応

- H26.09.27 御嶽山噴火災害
- H27.03.27 大涌谷周辺の観光客等誘導マニュアル策定・公表
- H27.04.28 大涌谷における情報受伝達訓練の実施
- H27.05.06 噴火警戒レベル2
- H27.06.30 噴火警戒レベル3 (小規模な水蒸気噴火)
- H27.08.26 避難計画策定・公表
- H27.09.11 噴火警戒レベル2
- H27.11.04 **大涌谷周辺安全対策検討部会設置**
- H27.11.20 噴火警戒レベル1 (火山ガスのため規制継続)  
**火山ガス安全対策専門部会設置**

# ① 御嶽山噴火災害 (H26.09.27)





# ② 大涌谷周辺の 観光客等の避難誘導マニュアル (H27.03.27)



### ③ 大涌谷における 情報受伝達訓練の実施 (H27.04.28)





# ④ 噴火警戒レベル2 (H27.05.06)





# ⑤ 噴火警戒レベル3 (H27.06.30)





# ⑥

# 避難計画策定・公表 (H27.08.26)

## 基本方針

- 住民、観光客等の命を守ることを最優先とする。
- 外国人観光客を考慮し、多言語による情報伝達等に配慮する。
- 箱根町を中心に、各種施設管理者、自治会等が連携して対応する。
- 各種施設管理者、自治会等は本計画を踏まえ、避難マニュアルを策定する。

## 噴火警戒レベルごとの警戒範囲

### 【噴火警戒レベル2】

- ・警戒範囲  
想定火口域（半径440m～530m）の構内エリア
- ・設定の根拠  
H21.3気象庁発行資料で示した想定火口域による。

### 【噴火警戒レベル3】

- ・警戒範囲  
想定火口域から700m（半径1140m～1230m）の構内エリア
- ・設定の根拠  
H16箱根火山マップ作成委託報告書より、初速度110m/s（小規模噴火）で噴石を飛ばした予測結果による。

### 【噴火警戒レベル4】

### 【噴火警戒レベル5（水蒸気噴火）】

- ・警戒範囲  
想定火口域の中心から半径2.1kmの正円エリア（注）
- ・設定の根拠  
想定火口域の中心から噴火までの距離（半径530m）と、箱根町火山防災マップで噴石が飛散するとしている距離（1,500m）の和。  
 $530m + 1,500m = 2,030m \rightarrow$ 切り上げて2,100m

注：マグマ噴火の場合は、半径4km圏の避難を想定し、詳細については今後検討を行います。

### 一次避難

【屋内待避】  
自ら命を守る行動をとる

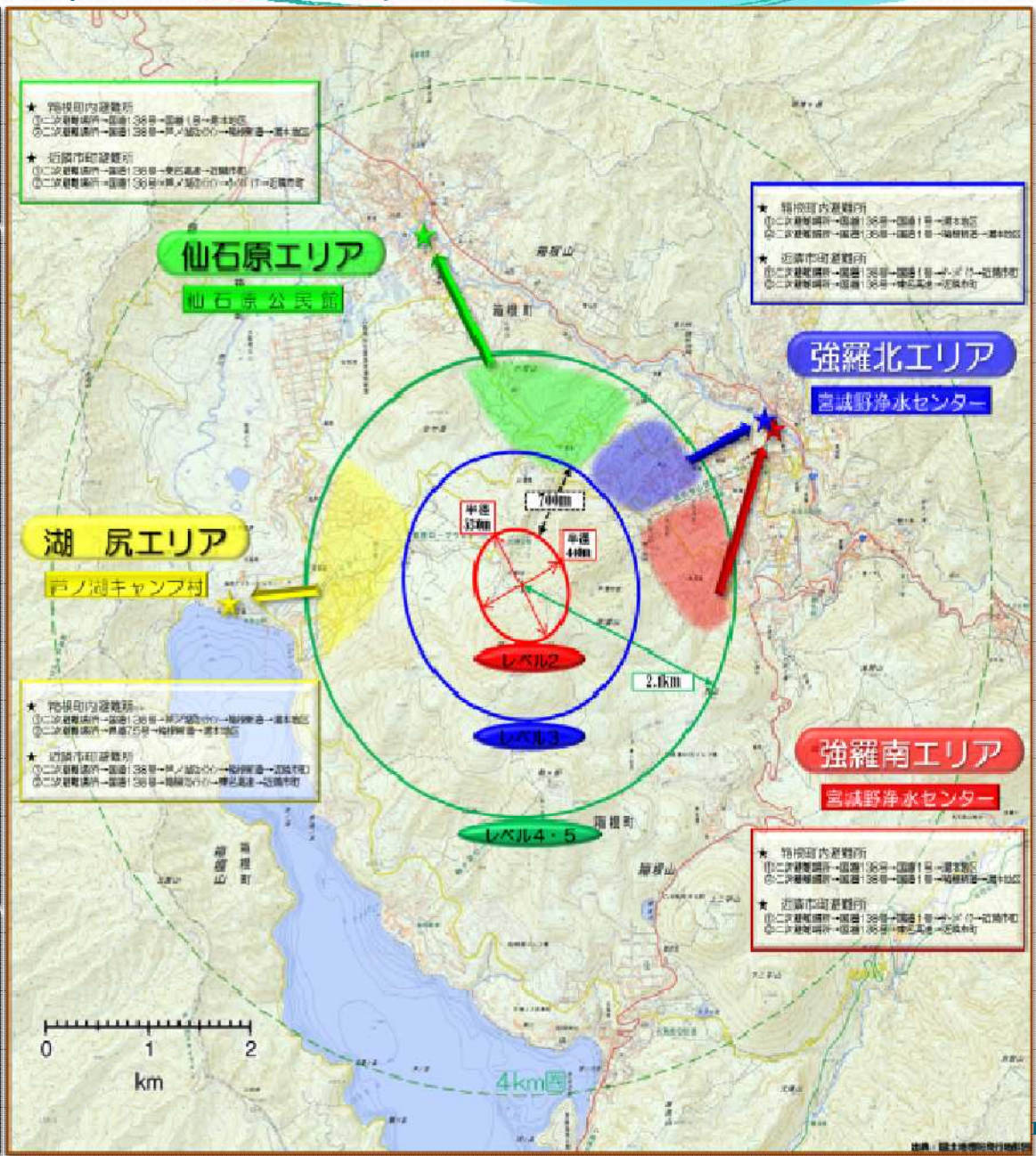
### 二次避難

【避難対象地域からの離脱】  
車で二次避難場所へ避難をする

### 三次避難

【町内・外避難所への移動】  
住民：バスで避難所へ移動  
観光客：バスで最寄交通機関へ移動

## 噴火時の避難の原則





# ⑦ 噴火警戒レベル2 (H27.09.11)





# ⑧ 噴火警戒レベル1 (H27.11.20)

